

foster development of heat island is discussed separately for fine and cloudy days. The supremum heat island intensity $\Delta T_{u-r(sup)}$ of cloudy days becomes smaller when the wind is stronger, while that of fine days does not follow the same rule: $\Delta T_{u-r(sup)}$ is largest for 2-3 m/s wind. This dependence of the temperature difference on wind cannot be explained by canyon radiative geometry. A possible explanation leads that the mixing of the urban atmosphere plays a significant role in the nocturnal heat island formation on fine days by preventing the development of strong surface inversion.

第52回理論応用力学講演会と講演募集のお知らせ

開催日: 2003年1月28日(火)~30日(木)

開催場所: 日本学術会議 (東京都港区六本木7-22-34)

開催趣旨: 日本学術会議主催「理論応用力学講演会」は力学に関する最も権威ある世界の組織 IUTAM の開催する国際会議の国内版として開催されてきました。力学が細分化する中で、各々の分野の先端的研究を集めて、幅広い力学研究の動向を確かめ合うことが本講演会の目的です。本年度も、多くの力学の共通語を中心としたオーガナイズドセッションとパネルディスカッションを組み、ご要望にお応えしたいと存じます。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

主催: 日本学術会議 メカニクス・構造研究連絡委員会

共催: 日本機械学会, 日本気象学会, 日本建築学会 他

ホームページ: 本講演会に関する詳細・最新情報は、<http://www.jsme.or.jp/nctam> に掲載されています。

テーマ企画一覧:

○特別講演題目/講師

- ・数値流体戦略基盤ソフトウェアの開発/小林敏雄 (東京大学)

他, 1編

○パネルディスカッションテーマ/モデレータ

- ・複雑流体/徳山道夫 (東北大学)
- ・ナノテクノロジーの近未来像/川合知二 (大阪大学)

他, 2編

○オーガナイズドセッションテーマ/オーガナイザ

- ・機能性半導体製造プロセスにおける熱物質流動制御/柿本浩一 (九州大学), 渡辺匡人 (学習院大学)
- ・機能性流体とシステム化/西山秀哉 (東北大学), 須藤誠一 (いわき明星大学)

他, 22編

○一般セッション

固体力学, 流体力学, 固体-流体力学, 数値解析, その他

講演申込: オーガナイズドセッション, 一般セッションいずれも, 2002年9月20日(金)までに, 本講演会ホームページからお申し込み下さい。

詳細問合せ先:

実行委員会幹事 森下 信 (横浜国立大学)

Tel&Fax: 045-339-4090

E-mail: mshin@ynu.ac.jp